

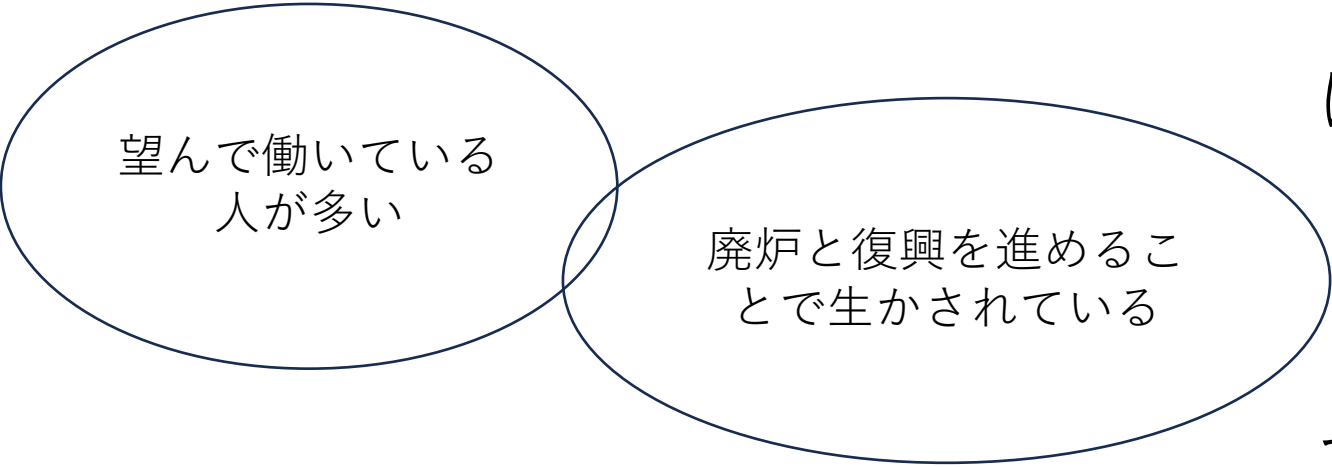
9月飯舘A班

饗庭 昂希 栗飯原 優衣 大久保 星菜
加藤 歩都 小松青意

実際に行った感想

1F

- ・思ったよりも近くに行ける
→びっくりした
- ・東京電力の人が誠実



望んで働いている
人が多い

廃炉と復興を進めるこ
とで生かされている

→周りに伝えたい

中間貯蔵施設

- ・同世代の人がその場にいたと思うと背筋が凍る
- ・2045年までにすべての土を県外にもっていくことができるのか
- ・「自分たちが復興の妨げになっているのではないか」慣れ親しんだ土地への思い

実際に行った感想

交流

- ・ 地元の人から放射線に関する専門用語をきいた
→放射線が身近なものになっている
- ・ 震災のことについてどこまで踏み込んでいいのかわからなかった
- ・ 飯館の牛はほかの牛よりも安く買ったたかれてしまう
→風評の被害が残っているのではないか

実際に飯舘に行った感想

思っていたよりも
普通の町だった

地元にいる

目に見えない放射線
の被害が大きい

「被災地」という印象
を強く感じなかった



放射線測定

採取したもの

- ・ 30cmライナー × 2本
- ・ 植物（キノコ、ギンリョウソウモドキ）
- ・ 5cm土壌 × 2

→今回は 5 cm土壌に着目



《参考》

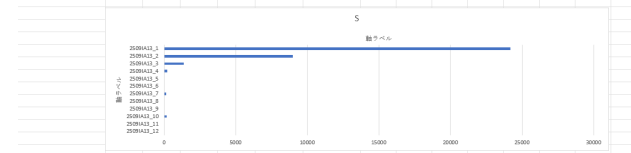
ギンリョウソウモドキ 放射能濃度
キノコ（腐生性） 放射能濃度

11489 ± 225 Bq/Kg
4543 ± 231 Bq/Kg

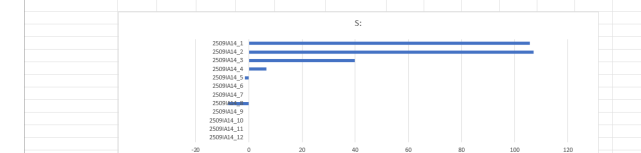
ライナーのデータ

kg

サンプル名	N _s +kg	N _{kg}	Ts	M kg	空容器の重さ	サンプルの重さ	B	e	N _s	ΔN _s	ΔS	ΔL _s		
2509A13_1	9965	2099	300	0.032				0.851	0.04	7906	109.654	24193.30	339.509	0.380913
2509A13_2	5412	2099	300	0.0644				0.851	0.04	3393	16.43499	9010.406	232.278	0.288116
2509A13_3	2726	2099	300	0.04798	18.23		69.83	0.851	0.04	667	69.17166	1372.747	142.3698	0.230079
2509A13_4	2179	2099	300	0.05441	18.7		73.11	0.851	0.04	120	65.09962	215.9691	117.1631	0.217
2509A13_5	2220	2099	300	0				0.851	0.04	161	65.41407	#DIV/0!	#DIV/0!	0.218047
2509A13_6		2099	300	0				0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A13_7	2128	2099	300	0.05903				0.851	0.04	69	64.70703	135.9541	126.4615	0.21699
2509A13_8		2099	300	0				0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A13_9		2099	300	0				0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A13_10	2159	2099	300	0.05601	18.42		74.43	0.851	0.04	100	64.94613	174.8331	113.5473	0.216487
2509A13_11		2099	300	0				0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A13_12		2099	300	0				0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294



サンプル名	N _s +kg	N _{kg}	T s	M kg	空容器の重さ	サンプルの重さ	B	e	N _s	ΔN _s	ΔS	ΔL _s		
2509A14_1	2717	2099	300	0.6095				0.851	0.04	658	66.10863	185.7162	11.1031	0.230962
2509A14_2		2863	2099	300	0.7356			0.851	0.04	804	70.15697	187.0295	9.339388	0.230857
2509A14_3		2347	2099	300	0.7088			0.851	0.04	288	66.37773	39.78954	6.170388	0.212159
2509A14_4		2104	2099	300	0.673			0.851	0.04	45	64.92131	6.547468	9.380906	0.215071
2509A14_5		2046	2099	300	0.8009			0.851	0.04	-13	64.07027	-1.58948	7.8337	0.213568
2509A14_6			2099	300	0			0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A14_7			2099	300	0			0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A14_8	2004		2099	300	0.698			0.851	0.04	-93	63.74247	-7.71608	6.842446	0.212472
2509A14_9			2099	300	0			0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A14_10			2099	300	0			0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294
2509A14_11	1891	2099	300	0.0595	18.25		77.75	0.851	0.04	-168	62.84903	103.4358	103.4358	0.208497
2509A14_12			2099	300	0			0.851	0.04	-2059	45.37621	#DIV/0!	#DIV/0!	0.151294



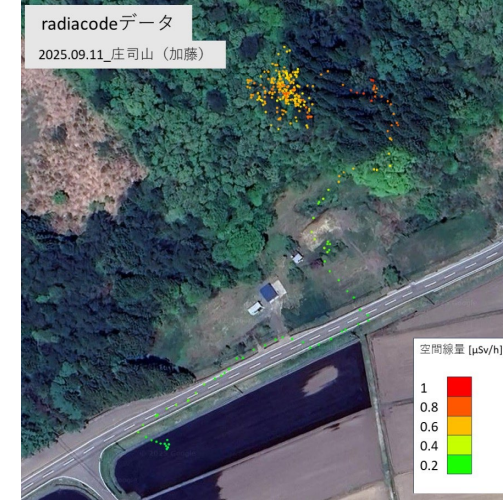
《 5 cm土壌》

・採取地点

2509IA09（傾斜緩 空間線量 $0.657 \mu\text{Sv/h}$ 傾斜24度）

2509IA12（傾斜急 空間線量 $0.866 \mu\text{Sv/h}$ 傾斜11.7度）

どちらも庄司さんのいぐねにて同じ標高（海拔463m）で採取



採取場所

・試料を採取した意図

→傾斜度の違いによって表面土壌の流失が起こり、放射能濃度の違いができるのではないかと考えられるため。

・測定結果

2509IA09（緩） $4232 \pm 108 \text{ Bq/Kg}$

2509IA12（急） $5376 \pm 120 \text{ Bq/Kg}$

→急斜面の方が放射能濃度が高い結果に

《考察》

予想と違う結果が出た

理由は…？

- ①空間線量の違い
- ②そもそも土砂の流失が少なかった可能性
- ③違う地点から流入した
- ④木などが吸い上げた可能性

→これらの可能性から原因を突き止めるための調査を行う

→結果を将来の除染に活用

例：土砂災害の流失土砂に対する除染作業

「復興」ってなに？

「ふたたび起こること。またふたたび盛んになること。」

(広辞苑 第6版)



福島では、どうなのか？

辞書の意味にとらわれない「復興」とは？

私たちの考えた「復興」

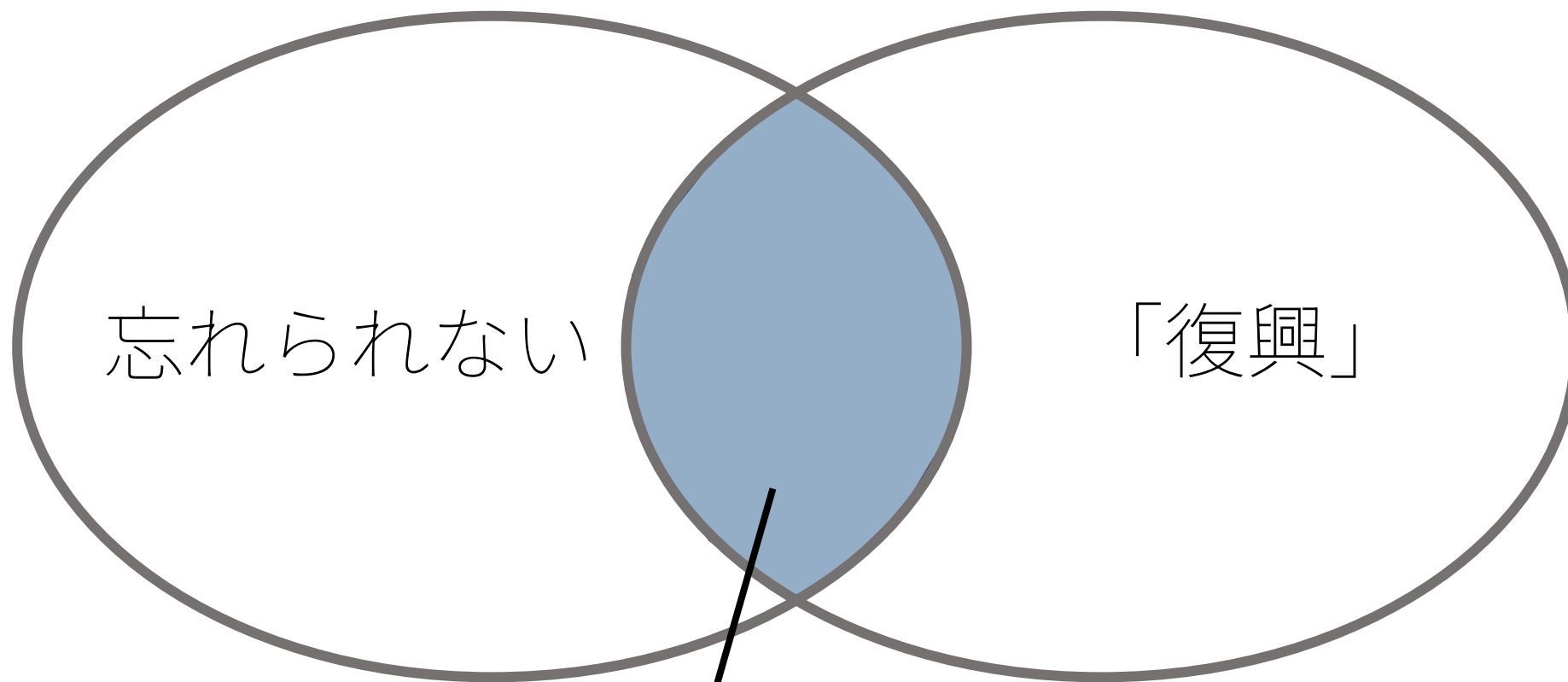
人が帰ってくる、増える
経済を活発にする

人口も経済も含めて
震災前の状態に戻す

「復興」の意味が
わからなくなった

「復興完了」は
風化にもつながる？

未来に残していくために



- 教科書
- 教訓
- 震災日に思いを馳せる



ご清聴ありがとうございました